

2018 年度 前期・後期「授業についてのアンケート結果(自由記述欄)」へ寄せられた意見・質問等への回答
(グローバル教育支援センター)

「授業についてのアンケート」に御協力いただき、ありがとうございます。当該アンケートの「自由記述欄」に寄せられた意見・要望等の内、グローバル教育支援センター関連項目について、下記のとおり回答いたします。

【語学学習について】

内 容	回 答
中国人と会話がしたい。	<p>グローバル教育支援センターでは、2018 年度から「Language Peers 制度」の運用を始めました。同制度は、本学の学生同士(留学生を含む)が、国籍・年次・学科を超えて、互いに目標言語を教えあい、学びあうことを目的とする「語学学習相互支援制度」です。</p> <p>毎学期、グローバル教育支援センターで参加学生の募集・登録・マッチングを行っていますので、外国語での会話など、学生同士で相互に教え、学びあいながら、目標とする言語の習得に役立ててください。</p> <p>また、英語・フランス語・ドイツ語・韓国語・中国語等の「外国語合宿セミナー」も開催していますので、数日間、外国人の先生やネイティブスピーカーと外国語のみで生活してみる「疑似留学体験」もおすすめいたします。</p> <p>その他にも「語学学習」に関するお悩みがあれば、「語学コーディネーター」へ気軽に御相談ください。</p>
大学の中に「英会話の部屋」があれば、留学の環境が大学内にできるので良い。	
「英語以外は話したらダメ」な施設をつくってほしい。	
もっと外国人の先生と話す機会を増やしてほしい。	

【海外・語学文化セミナーや留学に関する説明会について】

内 容	回 答
韓国への短期留学やセミナーへの説明会に参加しやすいように、もっと通知してほしい。	<p>本学の「長期休業期間(夏期・春期)」に実施される「海外語学・文化セミナー」の募集説明会は毎年 5 月下旬と 10 月下旬に開催しています。事前に学内掲示板やポータルサイトで情報展開いたしておりますが、適宜、グローバル教育支援センターへお問い合わせください。また、「交換留学・派遣留学」の募集説明会も、毎年 5 月と 11 月に開催していますので、留学希望の皆さんは、学内ポータルの通知に御留意の上、適宜、グローバル教育支援センターへ御確認ください。</p>

【国外協定校や留学制度について】

内 容	回 答
<p>国外協定校を拡大し、様々な留学プログラムを増やしてほしい。</p>	<p>2018年時点で、本学には、韓国語圏(韓国)の3大学、中国語圏(台湾・中国・マカオ)の3大学、英語圏(カナダ・アメリカ・オーストラリア)の3大学、フランス語圏(フランス)の1大学、スペイン語圏(スペイン)の1大学など計11校の国外協定校があり、それら協定校との間で「交換留学・派遣留学(1年間)」や「海外・語学文化セミナー(約3週間)」を実施しています。</p>
<p>ドイツ語圏への留学プログラムがあったらいいのに...</p>	<p>また、随時、国外協定校の拡充にも努めており、2019年度にはドイツのオスナブリュック大学との交流協定を締結し、2020年度から「交換留学」などの交流事業を本格的に開始する予定です。</p>
<p>インドにも行きたいな...</p>	<p>その他、「認定留学」の制度を利用して、国外協定校以外にも、学位授与権のある海外の大学へ留学することも可能です。</p>
<p>留学制度をもっと充実させてほしい。</p>	<p>私費留学など本学でサポートが難しい部分もありますが、本学の留学制度で補えない部分については、信頼のおける留学エージェントによる「留学説明会(無料)」を学内で開催し、毎週・木曜日の午後には「沖縄県国際交流支援センター」による「留学相談」も学内で実施していますので、どうか、御活用ください。</p> <p>その他にも「留学」に関する疑問や質問など、本学の「留学コーディネーター」へ気軽に御相談ください。</p>
<p>留学に行く人の補助金を、もっと増やしてほしい。</p>	<p>本学・国外協定校へ「交換留学」や「派遣留学」で留学する場合、諸条件を満たした学生に対して年間授業料及び施設設備費相当額(約81万円)を「国外協定校留学奨学金」として支給しています。</p>
<p>短期留学の旅費を免除してほしい。</p>	<p>また、本学・国外協定校以外にも、学位授与権のある海外の大学へ「認定留学」する場合、授業料及び施設設備費の6分の5相当額(半年:約33万円 / 1年:約67万円)を「認定留学奨学金」として給付しています。</p>
<p>「国際大学」なのに、海外派遣や留学へ行く学生に1円も補助がおりないのは納得いきません。学費が学生に還元されていないのでは...</p>	<p>本学の奨学金以外にも、各国政府や都道府県など公的機関による留学制度(留学支援奨学金)や民間団体の留学支援についても情報提供していますのでグローバル教育支援センターへ御相談ください。</p>

【国際交流・教育環境について】

内 容	回 答
<p>中国人や留学生と交流する機会がほしい。</p> <p>留学生と交流の場を増やしてほしい。</p>	<p>グローバル教育支援センターでは、「留学生歓迎会」や「クリスマスパーティー」など、外国人留学生と日本人学生との交流イベントを定期的を開催していますので、どうか御活用ください。</p> <p>また、毎年4月に募集する「国際交流サポーター」に登録すると、留学生と一緒に各種イベントの運営に携わる機会もあります。サポーターの皆さんが主体となって、交流イベントを企画することも出来ます。実現可能な企画でしたら、グローバル教育支援センターで積極的に協力いたしますので、御相談ください。</p> <p>更に2019年度の後期からは、新たな制度として、外国人留学生(交換留学生や私費外国人留学生等)への様々なサポート(学習面での助言や大学生生活全般の支援・補助等)を行う「Buddy 制度」を発足させ、参加希望学生の募集を始める予定です。留学生との交流の一環として「Buddy 登録」も御検討ください。</p>
<p>本館の留学生が使うスペースを勉強などで使用したい。</p> <p>本館下の留学生用スペースを開放願います。</p>	<p>本館【1号館】1階の「屋外スペース(ピロティ)」は、誰でも自由に集える「オープンスペース」として常時開放されていますが、本館1階の「屋内部分」は、全て「事務用スペース」となっており、収容面積の問題や、過去に「利用時間外の無断立入」など保安上の問題が発生した経緯もあり、一般学生用の学習スペースとしての利用・開放は行っておりません。</p> <p>グローバル教育支援センター事務所内の供用部分についても、あくまで各種支援業務用スペースとして、外国人留学生を対象とした「学習支援・履修登録補助・ビザ申請補助・生活相談・各種連絡」や、日本人学生を対象とした「留学相談・留学手続支援・語学学習支援(Language Peers のマッチング等々)・各種相談」の場として運用しています。</p> <p>その代わりに、2018年度から「日本人学生と外国人留学生の相互交流が実感できる場」として、5号館2階に「新・国際交流ラウンジ(国際交流促進 兼 語学学習支援用スペース)」を開設しましたので、国際交流や語学学習に興味のある皆さんは、「留学生交流室(5号館2階)」と併せて、どうぞ御利用ください。</p>

